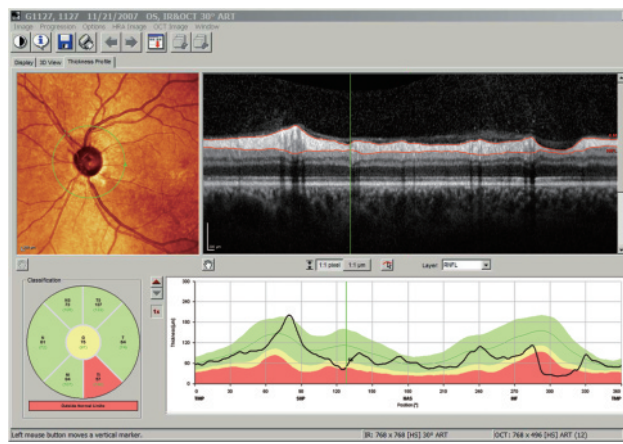


ハイデルベルグ スペクトラリス 緑内障モジュール

網膜神経線維層(RNFL)をサークルスキャンして微細な形態の変化を観察することで、緑内障の診断が可能です。アイトラッカーにより、フォローアップ検査では正確に同じ場所をスキャンするので、僅かな厚みの変化を発見でき信頼性のある経過観察ができます。

サークルスキャンはブルッフ膜の位置で平にした状態で表示されます。

視神経乳頭の6つの領域(耳側、耳側上部、耳側下部、鼻側、鼻側上部、鼻側下部)の分析結果と全体の分析結果が表示されます。



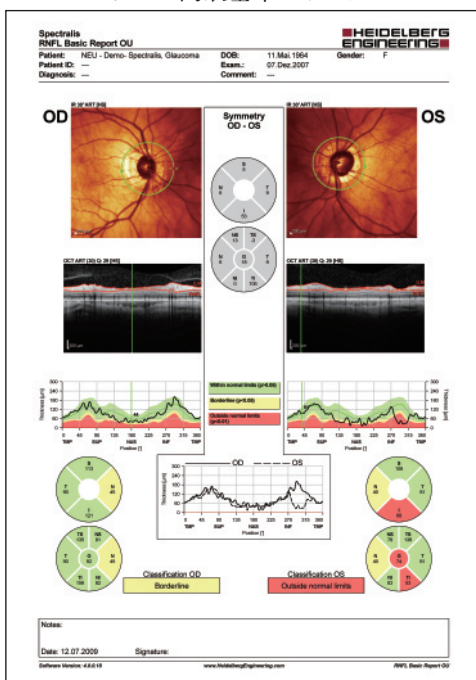
網膜神経線維層の厚さの分析結果(黒いライン)が、色で分類した帯と共に表示されます。

緑：正常範囲内
黄：ボーダーライン
赤：正常範囲外

プリントアウト

分析結果については、基本レポートおよび経過観察レポートで印刷することが可能です。

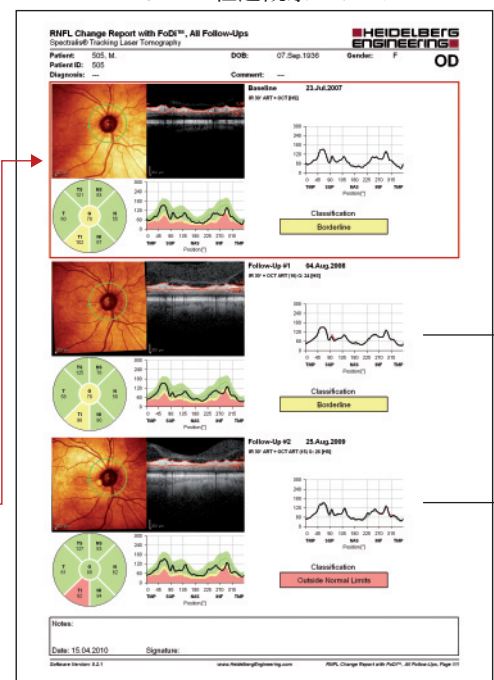
RNFL 両眼基本レポート



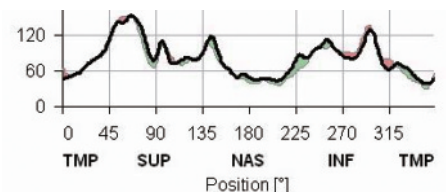
- 高解像眼底画像
- 高解像 OCT 画像
- 網膜神経線維層厚さグラフ
- 標準データ
- セクター分析
- 分類
- 対称分析

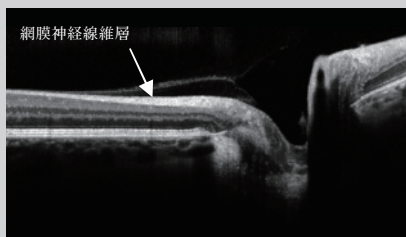
検査結果は時系列に印刷されます。リファレンス検査の結果は赤枠で強調され、フォローアップ検査との比較に使用されます。

RNFL 経過観察レポート



網膜神経線維層厚さグラフは、リファレンス検査と比較した厚みの変化を示します。薄くなった箇所は赤、厚くなった箇所は緑で表示されます。

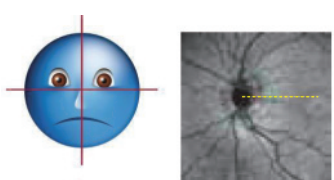
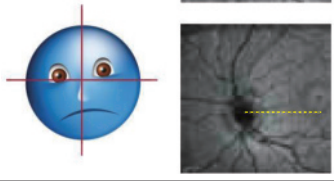
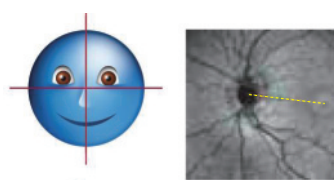
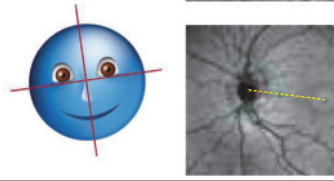
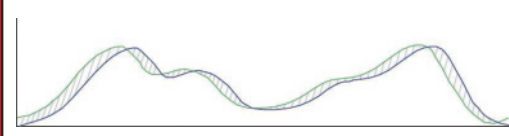
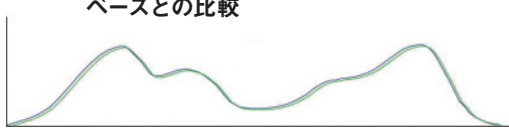
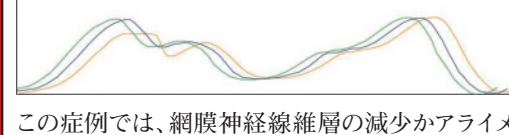
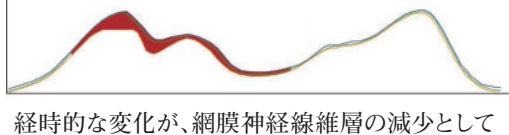




FoDi™ (Fovea-to-Disc) アライメントテクノロジー

網膜神経線維層 (RNFL) 計測の正確さと再現性を向上させるために、サークルスキャン時に中心窩と視神経乳頭の解剖学的な位置を自動的に追跡して位置合わせをする独自の技術です。

標準データベースおよび被検眼を、すべて中心窩と視神経乳頭をむすんでアライメントするので、スキャン中の頭部の傾きや眼の回旋により起こる測定エラーをなくし、ばらつきの少ない診断ができます。

	アライメントなし	FoDi™ アライメントあり
1. 被検者の検査 被検者の姿勢は網膜神経線維層計測に影響をおよぼす	頭部の傾きや眼の回旋により、スキャンの際に組織のアライメントにずれが生ずる。 検査1 頭部の位置  検査2 頭部の位置 	FoDi™ アライメントテクノロジーは、好ましくない回旋を補正し、被検眼の解剖学的な位置に合わせる。 検査1 頭部の位置  検査2 頭部の位置 
2. 標準データベースとの比較 より高い信頼性が得られる	アライメントなしのデータベースでは、信頼区間がより広くなる。  たとえ頭部の傾きが僅かであっても、標準データベースにアライメントのエラーが加わり、サークルスキャンの開始点と終了点が変わる可能性がある。	FoDi™ アライメントテクノロジーの使用により、データベースの信頼区間がせばまる。 FoDi™ アライメントと標準データベースとの比較  FoDi™ アライメントテクノロジーは、スキャンごとに正確に 2 点を規定してデータベース内のアライメント エラーを取り除き、すべてのサークルスキャンを同じ解剖学的位置で開始し終了する。
3. 検査と再検査 個々の変化を検出するための正確さが向上する	アライメントなしの場合、検査と再検査のばらつきがより多くなる。 アライメントのエラーか、あるいは網膜神経線維層の減少か  この症例では、網膜神経線維層の減少かアライメントのエラーか判別できない。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">リファレンス検査</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">検査 2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">検査 3</div> </div>	FoDi™ アライメントテクノロジーはスキャンのアライメントミスによるノイズを減らす。 赤の範囲が、リファレンス検査と 3 回目の検査の網膜神経線維層の厚さの変化を示している。  経時的な変化が、網膜神経線維層の減少としてはっきりと特定される。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">リファレンス検査</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">検査 2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">検査 3</div> </div>